

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[IFRS](連結)

2025年10月31日

株式会社JVCケンウッド 上場取引所 東 上場会社名

コード番号 6632 URL https://www.jvckenwood.com/

代表取締役 社長執行役員 (役職名) (氏名) 江口 祥一郎 代表者 最高経営責任者(CEO)

代表取締役 専務執行役員 (氏名) 宮本 昌俊 (役職名) TEL 045-444-5232 問合せ先責任者 最高財務責任者(CFO)

2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月1日 半期報告書提出予定日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上	収益	事業	利益	営業	利益	税引育	前利益	親会 所有者に 中間	帰属する	中間包合言	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	169, 321	△4.1	8, 319	△36.1	9, 633	△28.9	10, 292	△28.9	7, 500	△32. 4	10, 514	89. 7
2025年3月期中間期	176, 574	1.1	13, 015	23. 9	13, 556	38. 2	14, 473	48. 6	11, 093	64. 4	5, 542	△70.5

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	50. 97	50. 84
2025年3月期中間期	73. 55	73. 01

(2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	313, 588	137, 647	131, 730	42. 0
2025年3月期	313, 336	131, 399	125, 103	39. 9

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年3月期	_	5. 00	_	10.00	15. 00			
2026年3月期	_	6. 00						
2026年3月期(予想)			_	12. 00	18. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上	収益	事業	利益	営業	利益	税引育		親会社の 帰属する	所有者に 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360, 000	△2.8	21, 000	△17.0	20, 500	△5. 9	21, 000	△10.6	15, 500	△23.6	105. 29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無 新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)2026年3月期中間期164,000,201株2025年3月期164,000,201株② 期末自己株式数2026年3月期中間期16,718,325株2025年3月期15,960,655株③ 期中平均株式数 (中間期)2026年3月期中間期147,146,050株2025年3月期中間期150,827,111株

(注) 自己株式数には、株式報酬制度にかかる信託が保有する当社株式を含めています。

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1.経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2025年11月4日(火)にアナリスト及び機関投資家向けにオンライン説明会を開催する予定です。 当日使用する決算説明資料については、2025年10月31日(金)に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	経常	営成績等の概況	2
	(1)	当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	当中間期の財政状態の概況	4
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2.	要約	的中間連結財務諸表及び主な注記	6
	(1)	要約中間連結財政状態計算書	6
	(2)	要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	8
	(3)	要約中間連結持分変動計算書	10
	(4)	要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
	(5)	要約中間連結財務諸表に関する注記事項	13
		(継続企業の前提に関する注記)	13
		(セグメント情報)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

(当中間期の概況)

当社及び連結子会社における当中間連結会計期間の全社売上収益は、セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業が部品供給不足による生産・販売減の影響を大きく受けたことに加え、モビリティ&テレマティクスサービス分野及びエンタテインメント ソリューションズ分野のメディア事業において、米国の関税措置による影響を受けたことなどから、前年同期比で減収となりました。

減収の影響を受けたことから、全社事業利益以下親会社の所有者に帰属する中間利益までの段階損益も、前年同期 比で減益となりました。

なお、当中間連結会計期間の連結経営成績のサマリーは以下のとおりです。

(単位:百万円)

	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	前年同期比	増減率
売上収益	176, 574	169, 321	△7, 252	△4.1%
事業利益**	13, 015	8, 319	△4, 696	△36.1%
営業利益	13, 556	9, 633	△3, 922	△28.9%
税引前中間利益	14, 473	10, 292	△4, 181	△28.9%
親会社の所有者に帰属する 中間利益	11, 093	7, 500	△3, 593	△32.4%

※売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除することにより算出され、主として一時的な要因からなる、その他の収益、その他の関帯、為替差損益などを含みません。セグメントの業績評価は「事業利益」を使用して説明します。

また、当中間連結会計期間の決算に使用した損益為替レートは以下のとおりです。

		第1四半期	第2四半期	中間連結会計期間 (参考)
損益為替レート	米ドル	約145円	約147円	約146円
	ユーロ	約164円	約172円	約168円
前期 (参考)	米ドル	約156円	約150円	約153円
	ユーロ	約168円	約164円	約166円

*売上収益

当中間連結会計期間における売上収益は、セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業が部品供給不足による生産・販売減の影響を大きく受けたことに加え、モビリティ&テレマティクスサービス分野及びエンタテインメント ソリューションズ分野のメディア事業で米国の関税措置による影響を受けたことなどから、全社では前年同期比で約73億円減(4.1%減収)となる1,693億21百万円となりました。

*事業利益

当社は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したものを「事業利益」としています。

当中間連結会計期間における事業利益は、減収の影響を受けたことなどから、前年同期比で約47億円減(36.1%減益)となる83億19百万円となりました。

*営業利益

当中間連結会計期間における営業利益は、その他の収益・費用が改善したものの、事業利益が減益となったことなどから、前年同期比で約39億円減(28.9%減益)となる96億33百万円となりました。

*税引前中間利益

当中間連結会計期間における税引前中間利益は、営業利益が減益となったことなどから、前年同期比で約42億円減(28.9%減益)となる102億92百万円となりました。

*親会社の所有者に帰属する中間利益

当中間連結会計期間における親会社の所有者に帰属する中間利益は、税引前中間利益が減益となったことなどから、前年同期比で約36億円減(32.4%減益)となる75億円となりました。

(セグメントごとの売上収益及び損益)

セグメントごとの売上収益及び事業利益は以下のとおりです。

2026年3月期中間連結会計期間(2025年4月1日~2025年9月30日)

(単位:百万円)

セグメント		2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	前年同期比
モビリティ&テレマティクス	売上収益	96, 709	95, 432	△1, 276
サービス分野	事業利益	1, 992	2, 545	+553
セーフティ&セキュリティ分野	売上収益	48, 586	43, 725	△4, 861
ヒーファイ&ヒキュッティカ野	事業利益	9, 916	5, 122	△4 , 793
エンタテインメント	売上収益	26, 631	25, 866	△765
ソリューションズ分野	事業利益	965	526	△438
その他	売上収益	4, 646	4, 297	△349
-C 071E	事業利益	142	124	△17
合計	売上収益	176, 574	169, 321	△7, 252
	事業利益	13, 015	8, 319	△4, 696

*モビリティ&テレマティクスサービス分野

当中間連結会計期間におけるモビリティ&テレマティクスサービス分野の売上収益は、前年同期比で約13億円減(1.3%減収)となる954億32百万円、事業利益は同約6億円増(27.8%増益)となる25億45百万円となりました。(売上収益)

OEM事業は、自動車関連部品や電子機器受託生産などを手掛けるJVCKENWOOD Hong Kong Holdings Limited (以下「JKHL」)の販売が米国の関税措置による影響などを受け減少したものの、国内の用品事業に加え、車載用スピーカー、アンプ、アンテナ、ケーブルなどを手掛けるASK Industries S.p.A.の販売が堅調に推移したことなどから、前年同期比で増収となりました。

アフターマーケット事業は、米国の関税措置による影響を受けたことなどから、前年同期比で減収となりました。 テレマティクスサービス事業は、損害保険会社向け通信型ドライブレコーダーなどの販売が減少したことから、前 年同期比で減収となりました。

(事業利益)

OEM事業のJKHL及びアフターマーケット事業が米国の関税措置による減収影響を受けたものの、アフターマーケット事業の損益が製品への価格転嫁により改善したことに加え、分野全体で固定費削減に取り組んだことなどから、モビリティ&テレマティクスサービス分野全体では、前年同期比で増益となりました。

*セーフティ&セキュリティ分野

当中間連結会計期間におけるセーフティ&セキュリティ分野の売上収益は、前年同期比で約49億円減(10.0%減収)となる437億25百万円、事業利益は同約48億円減(48.3%減益)となる51億22百万円となりました。 (売上収益)

無線システム事業は、部品供給不足による生産・販売減の影響を大きく受けたことなどから、前年同期比で約48億円の減収となりました。

業務用システム事業は、ヘルスケアが販売減の影響を受けたことなどから、前年同期比で約1億円の減収となりました。

(事業利益)

無線システム事業が部品供給不足による影響を大きく受けたことなどにより、セーフティ&セキュリティ分野全体で減収となったことから、前年同期比で減益となりました。

*エンタテインメント ソリューションズ分野

当中間連結会計期間におけるエンタテインメント ソリューションズ分野の売上収益は、前年同期比で約8億円減(2.9%減収)となる258億66百万円、事業利益は同約4億円減(45.5%減益)となる5億26百万円となりました。

(売上収益)

メディア事業は、米国の関税措置による影響を受けたことなどから、前年同期比で約21億円の減収となりました。 エンタテインメント事業は、コンテンツビジネスの販売が堅調に推移したことなどから、前年同期比で約13億円の 増収となりました。

(事業利益)

エンタテインメント事業が増収により増益となったものの、メディア事業が減収影響を受けたことから、エンタテインメント ソリューションズ分野全体では、前年同期比で減益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債、資本等の状況に関する分析)

*資産

資産合計は、営業債権及びその他の債権は減少しましたが、無形資産やその他の金融資産が増加したことなどから、前連結会計年度末比で約3億円増となる3,135億88百万円となりました。

*負債

負債合計は、営業債務及びその他の債務や未払費用などその他の流動負債が減少したことなどから、前連結会計年度末比で約60億円減となる1,759億41百万円となりました。

*資本

資本合計は、利益剰余金が約60億円増加したことに加えて、前期末から円安が進行したことにより、その他の資本の構成要素が増加したことなどから、前連結会計年度末比で約62億円増となる1,376億47百万円となりました。

なお、親会社所有者帰属持分比率は、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末比で2.1ポイント増加し42.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

*営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において営業活動により増加した資金は160億87百万円となり、前年同期比で約1億円収入が増加しました。主な要因は、税引前中間利益は減少したものの、運転資金が改善したことなどによるものです。

*投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において投資活動により減少した資金は111億39百万円となり、前年同期比で約33億円支出が増加しました。主な要因は、不動産売却による収入があった一方で、無形資産の取得や長期前払費用の取得による支出が増加したことなどによるものです。

*財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において財務活動により減少した資金は50億48百万円となり、前年同期比で約52億円支出が減少しました。主な要因は、自己株式の取得による支出の増加はあったものの、短期借入れによる収入が増加したことなどによるものです。

なお、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期比で約47億円減となる496億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2026年3月期の業績予想について)

当中間連結会計期間は、セーフティ&セキュリティ分野の無線システム事業において部品供給不足による生産・販売減の影響を大きく受けたものの、モビリティ&テレマティクスサービス分野が想定を上回って推移しました。

第3四半期連結会計期間以降は、無線システム事業での部品供給不足の解消による挽回生産のタイミングがやや後ろ倒しとなるものの、これまで取り組んできた各種施策により米国の関税措置による影響の軽減が見込まれます。

以上から、本日別途開示しました「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、2025年5月1日に公表しました2026年3月期連結業績予想を修正いたします。

(単位:百万円)

					\ 1	匹,口沙门
		2025年3月期 連結業績	2026年3月期 前回発表予想 (2025年5月1日発表)	2026年3月期 今回修正予想 (2025年10月31日発表)	前回発表 予想比	前年 同期比
売上収益		370, 308	358, 000	360, 000	+2,000	△10, 308
事業利益**		25, 307	20,000	21,000	+1,000	△4, 307
営業利益		21, 792	19,000	20, 500	+1,500	△1, 292
税引前利益		23, 490	19, 500	21, 000	+1,500	△2, 490
親会社の所有者 当期利益	たに帰属する	20, 276	14, 000	15, 500	+1,500	△4, 776
為替レート	(米ドル)	153円	150円	150円	±0円	△3円
初年レート	(ユーロ)	164円	157円	172円	+15円	+8円

[※]売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除することにより算出され、主として一時的な要因からなる、その他の収益、その他の費用、為替差損益などを含みません。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	48, 597	49, 623
営業債権及びその他の債権	71, 738	61, 875
契約資産	6, 682	7, 206
その他の金融資産	2, 228	3, 044
棚卸資産	58, 498	61, 333
製品回収権	346	342
未収法人所得税等	934	832
その他の流動資産	6, 885	7, 267
小計	195, 912	191, 525
売却目的で保有する資産	913	_
流動資産合計	196, 825	191, 525
非流動資産		
有形固定資産	62, 067	61, 956
のれん	886	953
無形資産	22, 920	25, 839
退職給付に係る資産	635	572
投資不動産	3, 991	3, 987
持分法で会計処理されている投資	8, 044	8, 971
その他の金融資産	8, 472	10, 447
繰延税金資産	8, 760	7, 845
その他の非流動資産	733	1, 485
非流動資産合計	116, 510	122, 062
資産合計	313, 336	313, 588

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	(甲位:自万円) 当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	50, 578	48, 832
契約負債	4, 285	4, 082
返金負債	4, 280	4, 066
借入金	26, 121	29, 064
その他の金融負債	4, 449	4, 565
未払法人所得税等	1, 981	1,879
引当金	2, 117	2, 107
その他の流動負債	31, 471	27, 309
小計	125, 285	121, 908
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	862	_
流動負債合計	126, 148	121, 908
非流動負債		
借入金	24, 253	23, 517
その他の金融負債	11, 198	10, 526
退職給付に係る負債	15, 659	15, 291
引当金	1, 316	1, 312
繰延税金負債	2, 288	2, 345
その他の非流動負債	1, 072	1, 038
非流動負債合計	55, 789	54, 032
負債合計	181, 937	175, 941
資本		
資本金	13, 645	13, 645
資本剰余金	42, 357	41, 725
利益剰余金	58, 086	64, 106
自己株式	△11, 589	△13, 179
その他の資本の構成要素	22, 602	25, 432
親会社の所有者に帰属する持分合計	125, 103	131, 730
非支配持分	6, 295	5, 916
資本合計	131, 399	137, 647
負債及び資本合計	313, 336	313, 588

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 (要約中間連結損益計算書)

	1	(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	176, 574	169, 321
売上原価	118, 490	117, 756
売上総利益	58, 084	51, 565
販売費及び一般管理費	45, 068	43, 245
その他の収益	1, 481	1, 803
その他の費用	1, 192	421
為替差損益 (△は損失)	251	△68
営業利益	13, 556	9, 633
金融収益	584	516
金融費用	697	661
持分法による投資損益(△は損失)	1,030	803
税引前中間利益	14, 473	10, 292
法人所得税費用	2, 863	2, 557
中間利益	11, 610	7, 735
中間利益の帰属		
親会社の所有者	11, 093	7, 500
非支配持分	516	234
中間利益	11, 610	7, 735
1株当たり中間利益		
基本的 1 株当たり中間利益	73. 55円	50.97円
希薄化後1株当たり中間利益	73.01円	50.84円

(要約中間連結包括利益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	11,610	7, 735
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△426	876
純損益に振り替えられることのない項目合計	△426	876
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△4, 354	2, 008
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1, 342	△233
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	55	127
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△5, 641	1,902
その他の包括利益合計	△6, 067	2,779
中間包括利益	5, 542	10, 514
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	5, 387	10, 330
非支配持分	155	184
中間包括利益	5, 542	10, 514

(3) 要約中間連結持分変動計算書

(単位:百万円)

			親会社の	所有者に帰属	する持分		
					その作	也の資本の構成	戈要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付制度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業活 動体の外貨 換算差額
2024年4月1日時点の残高	13, 645	42, 209	40, 004	△7, 125	_	1, 106	22, 313
中間利益			11, 093				
その他の包括利益						△426	△4, 104
中間包括利益	_	_	11, 093	_	_	△426	△4, 104
自己株式の取得				Δ1			
自己株式の処分							
株式報酬取引		122		22			
配当金			△1,809				
子会社に対する所有持分の変動		△68					
所有者との取引額合計	_	53	△1,809	20	_	_	_
2024年 9 月30日時点の残高	13, 645	42, 263	49, 288	△7, 104	_	680	18, 209

	親	会社の所有者				
	その他	也の資本の構成	以要素			
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジ	投資不動産 の公正価値	合計	合計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日時点の残高	2, 256	391	26, 067	114, 801	6, 418	121, 220
中間利益			_	11,093	516	11,610
その他の包括利益	△1, 176		△5, 706	△5, 706	△361	△6, 067
中間包括利益	△1, 176	-	△5, 706	5, 387	155	5, 542
自己株式の取得			_	△1		△1
自己株式の処分			_	_		-
株式報酬取引			_	144		144
配当金			_	△1,809	△21	△1,830
子会社に対する所有持分の変動			_	△68	68	-
所有者との取引額合計	_	_	_	△1,734	47	△1,687
2024年9月30日時点の残高	1, 080	391	20, 361	118, 454	6, 620	125, 075

(単位:百万円)

			親会社の	所有者に帰属	する持分			
					その作	他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付制度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業活 動体の外貨 換算差額	
2025年4月1日時点の残高	13, 645	42, 357	58, 086	△11, 589	_	909	20, 529	
中間利益			7, 500					
その他の包括利益						876	2, 208	
中間包括利益	_	_	7, 500	_	_	876	2, 208	
自己株式の取得		Δ1		△2,000				
自己株式の処分				0				
株式報酬取引		△303		410				
配当金			△1, 480					
子会社に対する所有持分の変動		△326						
所有者との取引額合計	_	△631	△1, 480	△1,590	_	_	_	
2025年9月30日時点の残高	13, 645	41, 725	64, 106	△13, 179	_	1, 785	22, 737	

	親	会社の所有者に	分			
	その他	1の資本の構成	以要素			
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジ	投資不動産 の公正価値	合計	合計	非支配持分	資本合計
2025年4月1日時点の残高	772	391	22, 602	125, 103	6, 295	131, 399
中間利益			_	7, 500	234	7, 735
その他の包括利益	△254		2, 829	2, 829	△50	2, 779
中間包括利益	△254	-	2, 829	10, 330	184	10, 514
自己株式の取得			_	△2,002		△2,002
自己株式の処分			_	0		0
株式報酬取引			_	106		106
配当金			_	△1,480	△168	△1,649
子会社に対する所有持分の変動			_	△326	△394	△721
所有者との取引額合計	_	_	_	△3, 702	△563	△4, 266
2025年9月30日時点の残高	517	391	25, 432	131, 730	5, 916	137, 647

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	1	(単位:百万円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
	主 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	14, 473	10, 292
減価償却費及び償却費	8, 737	8, 579
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△640	△435
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	108	62
金融収益	△584	△516
金融費用	697	661
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の評価損益(△は益)	204	67
固定資産売却損益(△は益)	△1, 227	△1, 205
固定資産除却損	371	33
持分法による投資損益(△は益)	△1,030	△803
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	4, 705	11, 318
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4, 106	△1, 147
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△242	△1, 500
未払費用の増減額(△は減少)	△2, 132	△4, 344
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,029	△484
その他	△2, 337	$\triangle 2,355$
小計	18, 027	18, 222
利息の受取額	528	430
配当金の受取額	55	83
利息の支払額	△627	△602
法人所得税の支払額	△2, 025	△2, 046
営業活動によるキャッシュ・フロー	15, 958	16, 087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6, 571	△4, 011
有形固定資産の売却による収入	4, 115	1, 380
無形資産の取得による支出	△5, 746	△6, 216
長期前払費用の取得による支出	△164	$\triangle 969$
その他	496	△1, 323
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,870	△11, 139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3, 285	41, 299
短期借入金の返済による支出	△5, 897	△37, 638
長期借入れによる収入	3, 437	8,004
長期借入金の返済による支出	△6, 518	△9, 938
リース負債の返済による支出	△2, 168	△1,845
自己株式の取得による支出	$\triangle 1$	△2,000
配当金の支払額	△1,809	△1, 480
非支配持分への配当金の支払額	△517	△715
連結範囲の変更を伴わない子会社の取得による支出	_	△721
その他	△57	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10, 246	△5, 048
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1, 439	1, 125
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3, 597	1,025
現金及び現金同等物の期首残高	57, 874	48, 597
現金及び現金同等物の中間期末残高	54, 276	49, 623
22-24-24-44-44-44-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14	01,210	10,020

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、各分野に分野責任者を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

当社グループは、製品を製造し販売する従来型の「製造販売業」から、顧客の課題を解決するためのソリューションを提供する「顧客価値創造企業」への進化を図るため、「モビリティ&テレマティクスサービス分野」「セーフティ&セキュリティ分野」「エンタテインメント ソリューションズ分野」の3つの顧客業界分野別組織で事業活動を展開しており、報告セグメントの区分もこのとおりです。

各報告セグメント区分の主な製品・サービス又は事業内容は、以下のとおりです。

モビリティ&テレマティ クスサービス分野	カーAVシステム、カーナビゲーションシステム、ドライブレコーダー、車載用スピーカー・アンプ・アンテナ・ケーブル、車載用デバイス等の製造・販売、テレマティクスソリューション
セーフティ&セキュリテ ィ分野	業務用無線機器、アマチュア無線機器、業務用映像監視機器、業務用オーディオ機器及び医用画像表示モニター等の製造・販売
エンタテインメント ソリューションズ分野	プロジェクター、ヘッドホン、ホームオーディオ、ポータブル電源、業務用ビデオカメラ等の製造・販売、CD/DVD (パッケージソフト)等の受託ビジネス、CD/DVD (パッケージソフト)の製造、オーディオ・ビデオソフト・配信等のコンテンツ等
その他	サービスパーツ他

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失 当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失は、以下のとおりです。

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

		報告セク	ゲメント					亚 约 中間 字
	モビリティ &テレマテ ィクスサー ビス分野	セーフティ &セキュリ ティ分野	エンタテイ ンメント ソリューシ ョンズ分野] 	その他	合計	調整額	要約中間連結財務諸表計上額
売上収益								
外部顧客への売上収益	96, 709	48, 586	26, 631	171, 927	4, 646	176, 574	_	176, 574
セグメント間の内部売上収益又 は振替高	_	_	_		_	_	_	_
計	96, 709	48, 586	26, 631	171, 927	4, 646	176, 574	_	176, 574
セグメント利益 (注)	1,992	9, 916	965	12, 873	142	13, 015	_	13, 015
その他の収益	•							1, 481
その他の費用								1, 192
為替差損益 (△は損失)								251
営業利益								13, 556
金融収益							584	
金融費用							697	
持分法による投資損益 (△は損失)							1,030	
税引前中間利益								14, 473

(注) セグメント利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した事業利益で表示しています。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							要約中間連
	モビリティ &テレマテ ィクスサー ビス分野	セーフティ &セキュリ ティ分野	エンタテイ ンメント ソリューシ ョンズ分野] 	その他	合計	調整額	要利中间連 結財務諸表 計上額
売上収益								
外部顧客への売上収益	95, 432	43, 725	25, 866	165, 024	4, 297	169, 321	_	169, 321
セグメント間の内部売上収益又 は振替高	_	_	_	_	_	_	_	_
計	95, 432	43, 725	25, 866	165, 024	4, 297	169, 321	-	169, 321
セグメント利益(注)	2, 545	5, 122	526	8, 195	124	8, 319	_	8, 319
その他の収益								1,803
その他の費用								421
為替差損益 (△は損失)								△68
営業利益								9, 633
金融収益								516
金融費用							661	
持分法による投資損益 (△は損失)							803	
税引前中間利益								10, 292

(注) セグメント利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した事業利益で表示しています。